

野田内閣総理大臣総理指示事項

－第4回国家戦略会議（平成24年5月10日）－

第一、新成長戦略のフォローアップがまず重要。とかくこれまでのフォローアップは、成果が出ているものばかり宣伝する傾向にあったが、今回は敢えて厳しく評価してもらった。評価をすることが目的ではなく、それぞれの施策の成果を上げるためのアクションに結びつけることがポイント。

工程表から実施が遅れているものは、早急に対応すること。また、実施はしたが結果として十分な成果が上がっていない施策は、そのボトルネックの解決に向けた具体的なアクションとその進め方を日本再生戦略で明確化させること。

日本再生戦略では、民間議員の提言に沿って、個々の施策と関連する達成目標を、指標等を用いて数値で明確にすることを原則とし、次年度以降はこれを軸にそれぞれの達成目標が実現されるよう、不断の評価を行って施策の見直し等につなげること。